



八田商工大臣

八田土木學會長

商工大臣兼拓務大臣八田嘉明氏が、今回土木學會の會長に選舉せられた事は、我が土木技術界の爲に、欣快至極と言ふべきである。

昨年近衛内閣に於て首相兼任であつた拓務大臣に、八田氏が親任せられた事は、朝野の大なる注意を引いた。次いで平沼内閣に於て商工大臣に親任せられた事は益々その偉大さを發揮したものである。

今日より十五年前に我が工事畫報の第一號を土木工事界に送り出した時に、北米合衆國に於ては、技術家出の人道主義者フーバー氏

が商務卿に就任した。其技術家大臣たるの喜びに對し、當時我が帝都大震災後の復興局長官たりし直木倫太郎博士の紹介を以て、我等はフーバー氏に技術家としての敬意を表したのである。當時恰も我國の鐵道省の建設局長であつた八田嘉明氏は、建設工事の改善進歩に對し多大の支援を與へられたのであつた。

其後フーバー氏は大統領に選舉せられ、技術家大統領としての經綸は着々と實行されたのであつた。

八田氏は其後、鐵道次官に進み、滿鐵副總